

医療介護者必見!!
一般市民歓迎!!

川田龍平氏に学ぶ!!

薬害へのとりくみの歩みを 医薬品の安全性を考える (ナビゲーター 宮原富士子〈ケイ薬局 薬剤師〉)

昨今、新聞やテレビなどで、肺がん治療薬“イレッサ”、子宮頸がんに関わるHPVワクチンなどの情報が報道されています。

そんな背景の中、振り返りますと、日本で薬害に関して衝撃を与え、大きな転機を作ったのは 薬害エイズ でありました。

しかし、最近この薬害エイズがきっかけとなった医薬品の安全性への取り組みについて、20代30代前半の医療・介護者の方が詳しく知らないということが起きています。

目の前にある薬禍を防止するためには、この大きな取り組みの歴史をいま一度ひも解く必要があります。

今回、非常に多忙な中、自らを賭してこの取り組みを続けている川田龍平氏 に講義をお願いすることが出来ました。

《 医薬品の副作用と薬害はどこに違いがあるのか？ 》

《 人の命の重さに医療者介護者は医薬品という視点からどのように臨むべきなのか？ 》

そのことを考える2時間とさせていただきたいと思います。
一人でも多くの医療介護者にご出席ご参加いただきますようお願いいたします。

日 時： 平成25年5月31日(金) 19時00分～20時30分

場 所： 茶房 花の辻 (浅草観音裏)
(台東区浅草3-4-8 [電話] 03-6676-6771)

会 費： 無 料 【先着35名まで(満席になり次第締め切り)】

主催：特定非営利活動法人 Healthy Aging Projects for Women (NPO 法人 HAP)
観音裏在宅仲間の研修会

【連絡先】 宮原富士子 (ケイ薬局 03-3876-1506)

【事務局】〒111-0032 東京都台東区浅草3-4-1 K-BLDG

【FAX】 03-3876-9084 【当日携帯】 090-3381-3823

【ホームページアドレス】 <http://www.hap-fw.org> 事務局担当(宮原) 【メールアドレス】 asakusao@hap-fw.org

FAX 送信先
03-3876-9084